

4 4 . 自動保存

一定のタイミングで自動的にファイルを保存する機能です。このダイアログから保存されたファイルを開くことも出来ます。保存できるファイルは1つだけであり、新しいファイルを保存する時には古いファイルを上書きします。自動保存の設定は次のダイアログで行うことが出来ます。

メニューバーから[オプション]の[自動保存設定]を選択すると、自動保存設定ダイアログが表示されます。



- **自動保存ON**
自動保存機能を有効にするかを選択します。チェックマークが付いている時には自動保存機能が有効であり、設定された間隔で自動的にファイルを保存します。
- **保存する間隔**
自動保存を行う間隔を15段階で設定します。スライダーバーを「短」に近づけるほど頻繁に自動保存が実行されます。
- **保存されているファイル（注1）**
自動保存された最新のファイル情報を表示します。ここでは保存されているファイルの名前と保存された時刻を表示します。
- **保存されているファイルを開く**
自動保存されたファイルを開きます。

（注1）

この自動保存機能では、ファイルは特定の一時ファイルに保存されるだけであり、現在開いているESPファイルが保存されるわけではありません。そのため、自動保存機能で保存されたファイルを開くにはe-camoの[ファイル]メニューを使用するのではなく、このダイアログの[保存されているファイルを開く]ボタンを使用して下さい。